

一般質問発言通告書

発言順位 3番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 6年 9月 5日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 19番 岡田 美喜子

質問事項 1	学校教育の環境整備について
具体的内容	国のGIGAスクール構想により2021年度に導入された小中学生1人1台の端末は、デジタル教科書の活用やオンライン学習など、今ではなくてはならない重要なツールとなっている。 一方で、市の財政負担や教職員のITリテラシーの差、子どもたちの健康への影響も懸念され、様々な課題が指摘されている。 タブレット使用によるメリット・デメリットを検証し、より良い学習環境が整備されるように以下について伺う。 1 タブレットを使用した授業の現状と実体験やコミュニケーションの充実について 2 毎年新年度を迎える際、児童生徒のアカウント管理等の更新が必要になるが、市町によっては教師の負担となっている事例を聞く。三島市の対応状況はどうか。 3 教職員のICT活用指導力向上の取組みと、ICT活用をサポートする支援員の業務内容や役割、配置状況、今後の見込みについて 4 タブレットを長時間使用することや登下校時にデバイスを持ち運びすることによる子どもたちの身体的負担への対策について 5 家庭・技術科の教師の配置状況と授業等への影響について 6 更新に向けてタブレットの仕様等の検証や今後のスケジュールについて
質問事項 2	公園が活きる新たな都市公園の在り方について
具体的内容	国土交通省では、令和4年「都市公園の柔軟な管理運営の在り方に関する検討会」を開催し、より柔軟に都市公園を使いこなすための質の高い管理運営の在り方等について議論・検討し結果を公表している。 提言は、「都市公園新時代～公園が活きる、人がつながる、まちが変わる～」である。 人口減少や高齢化、行政の厳しい財政状況などの制約がある中で、新たな時代の都市公園は、公園というインフラをいかに効率的に整備・運営するかということから「まちの資産とすることへ変革し、その価値をさらに引き出すように活用すべき」とされている。 今後の都市公園政策は、「使われ活きる公園」であり、車いす利用者は入園するだけでなく専用の遊び場があるなど、質の高いユニバーサルデザインも求められる。 公園が活きる新たな都市公園「楽寿園」の在り方について伺う。 1 朝の楽寿園開放についての検証結果は。また、朝の入園について予約制や祝日に限定するなど開園ができないか。 2 入園時のルール決定方法と犬などペットを連れての入園が不可とされる理由、犬などのペット同伴で入園できる方法の検討について 3 公園で遊んだ後にいつでも手洗いできるように、乗り物広場のトイレ前やイベントステージのトイレの前に手洗い場が設置できないか。 4 公園が活きる今後の都市公園の在り方と方向性について